

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-518319 (P2005-518319A)
 【公表日】平成 17 年 6 月 23 日 (2005.6.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-024
 【出願番号】特願 2002-560955 (P2002-560955)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 16/02 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 16/02

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 8 月 2 日 (2004.8.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ロールコアを支持するためのロールコアの開放端にフィッティングするハンドルであって、該ロールコアは該ハンドルに対して回転することができ、

近接末端と末端壁を有する中空ホルダーボディであって、該ホルダーボディは該近接末端から該ホルダーボディの中央部へ伸びる近接部分、および該近接部分から該末端壁へ伸びる遠方部分とに、長さ方向において分割され、該近接部分は該ロールコアの開放端にフィッティングするようにされた外側直径を有し、該ロールコアを回転可能に支持し、該遠方部分は該近接部分よりも小さな外側直径を有し、該ロールコアの内側表面と直接接触することを防止し、該ホルダーボディはさらに、ロールコアが該ホルダーボディに対して滑らかに回転することを可能にする、該近接部分の周囲に長さ方向に提供される複数の並んでいるアーチ状のセグメント側壁を有するホルダーボディ、並びに

該ホルダーボディの近接末端から放射状に、外側に伸びているインデグラルなフランジ、

を有するハンドル。

【請求項 2】

該アーチ状のセグメントが該近接末端から該末端壁へ伸び、該遠方部分が内側部分へとテーパを有し、該ロールコアの開放端にスライディングフィットを提供し、該遠方部分はテーパを有さず、該ロールコアの開放端にコンプレッションフィットを提供する、請求項 1 記載のハンドル。

【請求項 3】

該遠方部分がその外側直径を等しく減少させ、指保持部分を形成し、該近接部分と該遠方部分との間に階段状の肩を画定し、それにより該遠方部分の周囲にエアギャップを画定し、該ロールコアの開放端で支持されたハンドルに対して該ロールコアが回転する間に、該遠方部分が該ロールコアの内側表面と実質的な接触がないようにする、クッション効果を提供する、請求項 1 記載のハンドル。

【請求項 4】

該ハンドルのフランジがインテグラルであり、該ホルダーボディの近接末端の周囲に位置し、外側に伸びている周縁部の壁であり、該フランジが周縁部のスティッフエニングリップと、該スティッフエニングリップから放射状に外側に伸びる複数の空間的に離隔された

インテグラルなコーナーイヤーを提供する、請求項 2 記載のハンドル。

【請求項 5】

該ハンドルのフランジがインテグラルであり、該ホルダーボディの近接末端の周囲に位置し、外側に伸びている周縁部の壁であり、該フランジが周縁部のスティッフエニングリップと、該スティッフエニングリップから放射状に外側に伸びる複数の空間的に離隔されたインテグラルなコーナーイヤーを提供する、請求項 3 記載のハンドル。

【請求項 6】

該コーナーイヤーのそれぞれが、その上に内側へインデントされたインデントボタンを有し、該コーナーイヤーを補強し、該ロールコアの末端側に対してバイアスし、該ロールコアの滑らかな回転を保証する、請求項 4 記載のハンドル。

【請求項 7】

複数のインデントされたチップが空間的に離れてスティッフエニングリップ上に提供され、該スティッフエニングリップを補強し、該ロールコアの滑らかな回転を保証する、請求項 4 記載のハンドル。

【請求項 8】

少なくとも 1 つのクロノッチが該コーナーイヤーのそれぞれの 1 つの側に形成され、該ロールコアの回転の間に該ハンドルをしっかりとグリップし、保持することを保証する、請求項 6 記載のハンドル。

【請求項 9】

該ホルダーボディがさらに複数の空間的に離れた、軸方向に指向されたスティッフエニングリップであって該ホルダーボディの周囲に長さ方向に形成されたものを有し、該ホルダーボディのコンプレッシブフレキシングを提供し、該スティッフエニングリップが半径方向の内側に可動であり、強いバネの力を生じ、該ロールコアにグリップ力を与える、請求項 2 記載のハンドル。

【請求項 10】

該ホルダーボディがさらに複数の空間的に離れた、軸方向に指向されたスティッフエニングリップであって該ホルダーボディの周囲に長さ方向に形成されたものを有し、該ホルダーボディのコンプレッシブフレキシングを提供し、該スティッフエニングリップが半径方向の内側に可動であり、強いバネの力を生じ、該ロールコアにグリップ力を与える、請求項 7 記載のハンドル。

【請求項 11】

ローターサポートのそれぞれのグループが、連続した波打ち形態に造られた 2 以上のアーチ状セグメントを含み、アーチ型の滑らかな、丸くなったベアリング表面を提供し、ロールコアが該ハンドルの周囲を滑らかに回転できるようにする、請求項 11 記載のハンドル。

【請求項 12】

該スティッフエニングリップのそれぞれが、該アーチ状セグメントの湾曲よりも深い深さを有し、該スティッフエニングリップのそれぞれに隣接したローターサポートのグループに対して、外側へのバネバイアスタわみ効果を提供する、請求項 11 記載のハンドル。

【請求項 13】

ロールコアを支持するためのロールコアの開放端にフィッティングするハンドルであって、該ロールコアは該ハンドルに対して回転することができ、該ハンドルが、

複数の並んだ側壁アーチ状セグメントと、該ホルダーボディの周囲に長さ方向に形成された複数のスティッフエニングリップとを有する中空ホルダーボディであって、該スティッフエニングリップが空間的に離れて位置し、該複数のアーチ状のセグメントを、ロールコアの中にコンプレッシブコンストレイントに適合され、そのようなコンプレッシブコンストレイントから導かれた、弾力を有するローターサポートのグループに分け、該ロールコアがホルダーボディに対して滑らかに回転できるようにする、中空ホルダーボディ、並びに該ホルダーボディの近接末端から放射状に、外側に伸びているインテグラルなフランジ

、

を有するハンドル。

【請求項 14】

おおむね管状の側壁を提供する少なくとも 1 つのシリンダー状ハンドルであって、該側壁がロールコアをその一端の内側において確保するために外側へのバネバイアスタわみを適用するための複数の並んだアーチ状セグメントを含み、該側壁が該側壁を分けることのできる軸方向に向いたシームを提供するハンドル、および軸方向に向いたシームをシールする手段、を有する装置。